

広報

ふじ

平成24年

8 | 5 No.1037



もくじ

- ② 特集 戦争と平和
- ⑥ 巨大地震が突然発生したら…事前の備えはできていますか？
- ⑧ 今こそ耐震補強を！／危険なブロック塀を撤去しましょう
- ⑨ 公・私立幼稚園の入園受付
- ⑩ 富士市民大学後期講演会受講生募集／富士市民友好の翼参加者募集
- ⑪ まちかどネットワーク
- ⑫ 情報サービス紹介
- ⑭ 暮らしのたより
- ⑱ 富士市写真館

7月15日 富士市中学校総合体育大会 サッカー 吉原第二中学校 対 岩松中学校
(富士総合運動公園陸上競技場)

特集 戦争と平和

残された人たちの戦争



石井さん(左上)が戦地にいる夫の武司さんへ向けて書いた手紙

昭和20年(1945年)8月15日、太平洋戦争は終戦を迎えました。富士市の戦没者数は3697人。戦地へ赴き、戦った多くの人が命を落としました。

しかし、戦争で苦しんだのは戦地にいた人たちだけではありません。富士市に暮らし、残された人たちもまた、さまざまな思いを抱えた戦争の犠牲者です。

今回は、富士市で太平洋戦争を体験した人たちの声を特集します。



結婚当時の石井さん
(23歳)

「ようやく帰ってくる ずっと願っていた」

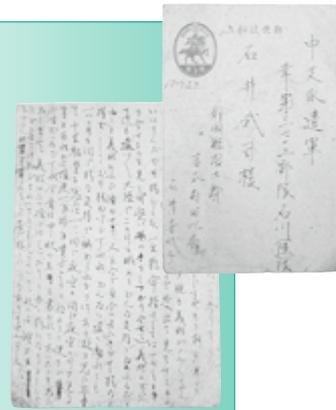
結婚して2年半、息子が生まれて半年ほどたったころ、召集令状が届き、夫はあつという間に出征してしまいました。残された私は子ども1人を抱えて夫の両親や祖母、7人の兄弟と一緒に暮らしていました。夫の祖母の葬儀のとき、鈴川駅が戦闘機に爆撃され、家族と親戚みんな慌てて畳の下に隠れたこともありましたよ。

夫の家族は息子の面倒を見てくれ、とてもよくしてくれました。でも、私は夫がいないことで、家族の中で自分だけが違うような気がして、心はいつも寂しくてたまりませんでした。

終戦を迎え「夫がようやく帰ってくる」と思い、あちこち聞いて探し回りましたが、夫は帰って来ませんでした。耐えられない気持ちでした。



石井 喜代子さん (比奈)



戦争の激化により、夫に送ることができなかつた手紙から
(二部抜粋)

今晚も義昭(息子)がお月様を見たがるので外へ出てみますときれいにすんだお月様でした。一生懸命指さしては、なむなむと手を合わせる姿を見て、義坊のお父ちゃんも遠い遠い大陸でこの月を眺めてどんな気持ちでいるだろうねと言いついて聞かせて、また、自分に言い聞かせるような気持ちで…。

(中略)あれから丁度一年、昨年貴方からの初めての便りはこのごろでした。義昭はこのごろでは、しっかりと歩くようになりました。

※召集令状：兵役義務のある人を召集する命令文書。赤い紙を使ったので「赤紙」とも言われた。

命がけの帰還 二度と会えなくなつた弟妹

2番目の妹幸子さんが亡くなったときの葬儀の香典帳



22歳で亡くなった一番下の弟俊行さんへの
「勲八等白色桐葉章」



井上 久男さん (柳島)

私は6人兄弟の長男で、昭和16年、18年に従軍しました。中国で捕虜になりかけ、命からがら逃げたことがあります。つらい3年間の従軍生活をやっと終え、帰りの電車から富士山を見たとき「生きて帰ってきた」という実感で涙が溢れました。そのとき富士市に帰ってきたのは私だけだったので。しかし、家に着くと、2人の弟たちは戦地に出征した後でした。今どこで何をしているのかわからなくて心配でした。しばらくして一番下の弟から「船に乗って戦地に向かっている」と手紙が届きました。1通だけでした。

私は、沼津海軍工廠で航空無線機の部品をつくる仕事に通いながら、両親と2番目の妹と一緒に暮らしていました。

私が富士市に帰ってきて1年もたない昭和19年9月、一番下の弟が戦死したと公報がありました。翌年には、焼夷弾に当たったけががもとで、当時17歳だった2番目の妹も失いました。

毎日鳴る空襲警報 子どもたちと生きた日々



▲当時の今泉小学校
(提供：市立博物館)



先生をしていた
ころの青木さん▶

私は、昭和18年から今泉小学校で教師をしていました。戦争がひどくなった昭和19年、20年には、毎日空襲警報が鳴り、授業は1日1時間ほどしかできませんでした。警報が鳴ると、子どもたちと一斉に走り、目や耳を手でふさいで学校の周りを囲っていた生け垣のそばに伏せました。子どもたちも必死でした。教師みんなで学校にあった防空壕ごうに逃げ込み、難を逃れたこともたびたびあり、B29戦闘機がグラウンドに機銃掃射をしていったこともありましたよ。

また、お昼の時間にお弁当を持ってこられない子どもがいました。そのような子どもがみんなから離れられませんか。こっそり自分のお弁当を分けていましたが、あとは水を飲んで我慢するよう言うしかありません。切なくて、ふびんになりませんでした。子どものお弁当が盗まれたこともあり、幼い子どもにそんなことをさせてしまう世の中を情けなく思いました。

今でもB29戦闘機の爆音と子どもたちのことは心に焼きついています。もう二度とあんな経験はしたくないです。

※機銃掃射：機関銃で連射して目標を攻撃すること。



青木 静子さん (富士見台1)

学徒動員で働いた毎日 戦争一色だった青春時代



鎌田 春子さん (岩淵)

私が学徒動員されたのは、学校に入学してすぐの昭和19年、15歳のときでした。富士宮市の野中にあった日本火口かこうという工場かごうで倉庫係として、荷物を出すための伝票管理などをしていました。

毎朝、まだ薄暗いうちから、防空ずきんとお弁当を入れたかばんを背負って、当時住んでいた岩本から入山瀬駅まで歩きました。そこから身延線で富士宮駅に行き、富士宮駅からは、動員された女子学生全員で4列の隊列を組み、軍歌を歌いながら50分ほど歩きましたね。

中には、師範学校の女子学生もいて、爆弾をつくっていたのでしよう、硫黄のようなもので黄色

くなった、顔が隠れるくらいのもスクをしながら働いていました。作業中に空襲警報が鳴り、防空壕に逃げ込んだこともありましたが、終戦後、学校に戻ることができましたが、卒業まではたった半年。勉強したり、友達と過ごしたりした学生生活の思い出はほとんどありません。思い出されるのは、動員されたことばかり。青春時代は戦争一色の日々でした。

※学徒動員：国内の労働力不足を補うために学生を工場などで強制的に働かせること。

富士女子商業学校 (現在の富士見高等学校) の卒業アルバム



▲学生のころの鎌田さん

父を知らずに育った幼少時代 私のような犠牲者を出さないために

私は父のことを知りません。私
が生まれたとき、父は戦地にいま
した。母に届いた一通の手紙を最
後に、父は戦地で亡くなりました。

母と私は、中之郷の母の実家で
親戚と一緒に暮らしていました。
家は農家で、野菜などを分け合っ
て生活していました。

母は幼い私を育てるのにいつば
いだったのでしよう。3つ上の姉
を千葉県の父の実家に預けていま
した。しかし、母は弱音を吐く人
ではなく、私が大きくなってから
も父のことや大変だったことは
まったく話しませんでした。

父がいないことで寂しい思いを
しましたが、母の家族や親戚、近
所の人など周りの多くの人に助け
られて私は育ちました。本当に感
謝しています。

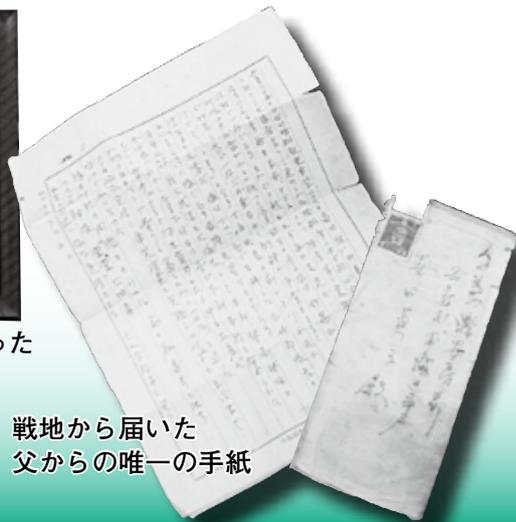
今、遺族会の活動をしています
が、私のように戦争で家族を亡く
した方はたくさんいます。私
たちのような犠牲者を二度と
出さないために、今の若い人
たちに戦争があったことを伝えて
いかなければならないと感じて
います。戦争を知り、平和について
考えてほしいと切に願っています。



安田 善彦さん (中之郷)



戦地で亡くなった
安田さんの父



戦地から届いた
父からの唯一の手紙

戦争を知る

歴史民俗資料館「戦争とくらし」コーナーでは、常時、戦争に関する展示をしています。その展示が新しくなりました。

ところ／市立博物館分館歴史民俗資料館2階(伝法86-7)

展示内容

「富士市の戦没兵士たち

——昭和の15年戦争にみる

1931年～1945年の戦

中に亡くなった富士市出身の

9人の兵士の生涯を紹介し、出

征風景や町葬の写真、関連資料

などを展示(平成25年10月まで)。

入場料／無料

★ギャラリートーク開催

会場で展示物の解説をします。

とき／8月26日(日) 10時～



新しくなった展示コーナー

問い合わせ／市立博物館

☎(21)3380

戦争は、戦地に行った人だけでなく、
残された人たちにも
大きな傷跡を残しました。
あなたも、この夏、
もう一度、平和について
考えてみませんか。

もし巨大地震が突然発生したら… 事前の備えはできていますか？



市内3か所に建設された津波避難タワー
(写真は鈴川港公園)



津波避難ビル



東海地震は、今後30年以内に88%の確率で発生すると予測され、東南海地震や南海地震と連動することも懸念されています。
東海地震は、予知するための観測体制が整えられています。気象庁は前兆現象をとらえると「東海地震に関する情報」を発表します。
この情報が発表されたときは、同報無線（全国瞬時警報システム）でいち早くお知らせします。
しかし、100%予知できるわけではありません。日ごろから突然巨大地震が来たときの行動をイメージし、備えておきましょう。

地震発生

まずは
身を守る！



★緊急地震速報が直前に鳴った場合、身を守る行動をしてください（震源が近いと緊急地震速報が間に合わない場合があります）。
連動して巨大地震となった場合、強い揺れが数分続くことがあります。

○身を守る

机の下などへ
○非常出口の確認
ドア、窓を開ける

○火の元の確認

落ちついて、使っていた火の始末、ガスの元栓を締める、電気のブレーカーを切る

○家族の安否を確認

倒れた家具の下敷きになっていないか確認

○靴をはく

家の中でもガラスの破片が散乱している場合があるので、靴や厚底のスリッパをはく

津波により浸水するおそれのある地域の人は、できるだけ早く、高い場所へ避難する
近くの高台、津波避難ビル、津波避難タワーなどへ
がけ崩れのおそれのある地域の人は、土砂災害警戒区域外へ避難する

突然の巨大地震に備えるためには
日ごろからの準備が必要です

■我が家の耐震対策

「プロジェクトTOKA10」
昭和56年5月以前の木造住宅に住んでいる人は、無料で耐震診断を受けられます。
※詳しくは、8ページをご覧ください。

■我が家の危険箇所の確認・安全対策

家族で話し合い、家具の固定、ガラスの飛散防止、出入口の確保などの対策をしましょう

■避難場所の確認

自宅や勤務先から最寄りの避難場所、安全な避難経路を事前に確認しておきましょう

■正確な情報収集

- ① 同報無線放送
- ② 同報無線メールサーブिस (携帯電話で下記2次元バーコードから登録可能)
- ③ ラジオエフ (FM放送 84・4メガヘルツ)

★防災ラジオの有償配布の予約受付を防災危機管理課窓口で行っています。



- ④ インターネット (市ウェブサイト)
 - ⑤ テレビ などを活用しましょう
- ※②③④の詳細は、12・13ページをご覧ください。



昨年富士川第一中学校で行われた富士川地区会場型防災訓練（左から救助訓練・応急救護訓練・消火訓練）

揺れがおさまったら

正しい
情報を得よう！



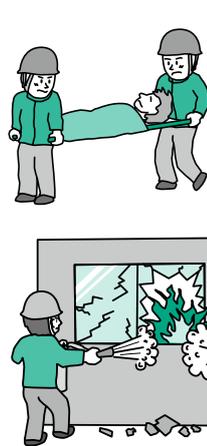
みんなの無事を確認し、火災
の発生を防ごう！

隣近所に声をか
けよう！



協力して消火活動、救出・救
助活動をしよう！

余震に注意!!



落ち着いて行動しよう！



■情報の収集

○同報無線やラジオなどで防災機関か
らの情報確認

○町内会（区）の集会所で安否確認
○デマにまどわされないようにする

■救出・救護活動

○隣近所で助け合う

災害時に手助けが必要な人（ひとり暮らし
の高齢者や障害者など）の安全確保

○行方不明者はいないか

○けが人はいないか

重体 ↓ 直接救護病院へ
重傷者・中等傷者 ↓ 医療救護所へ搬送
軽傷者 ↓ 家庭、自主防災会で処置

■初期消火

○火が出たら大声で知らせる

○消火器を使う

○みんなで協力してバケツリレーをする
風呂の水はためておく

■避難（避難場所・自宅など）

避難場所に避難しなければならぬ人は

①津波やがけ崩れなどの危険予想区域の人

②自宅が居住困難な人

※避難場所に避難しても、安全性が確保され
るまでは建物に入れません。

○避難する場合は、徒歩で安全な経路
を通る

倒壊の危険性のあるブロック塀や、危険物を
取り扱っている事業所の近くは通らない

○できる限り持ち出し品などを持参

○①②の人（避難対象者）は、町内会（区）
の集会所から指定避難場所へ移動

■備蓄品・非常持ち出し品の準備
○備蓄品
飲料水3日分（1日1人3リットル）、非常食料3日分（インスタント食品や菓子など）、燃料、調理器具、食器、毛布、寝袋、洗面用具

○非常持ち出し品

懐中電灯、救急医薬品、衣類、貴重品、現金、筆記用具、ヘルメットなど

■地域住民による助け合い体制
○防災訓練への参加
自分や家族の命を守るため、各自自主防災会で計画される訓練に参加しましょう！



救護訓練

富士市総合防災訓練

とき／9月1日（土）

※9月1日の前後の日に行う自主防災会もあります。

時間／8時30分～11時30分

（巨大地震が突然発生する想定）

青葉台地区会場型防災訓練

とき／8月26日（日）

会場／青葉台小学校

●防災対策・防災ラジオなど
に関する問い合わせ

防災危機管理課
（消防防災庁舎3階）
☎(55)2715 図(51)2040

自分の命は自分で守る

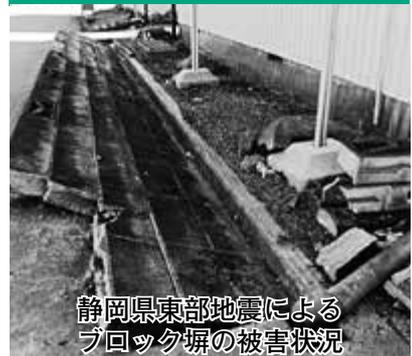
今こそ耐震補強を!



新潟県中越沖地震による被害状況



危険なブロック塀を撤去しましょう



静岡県東部地震によるブロック塀の被害状況

東日本大震災や静岡県東部地震の被害状況から、自宅の耐震に不安を抱いた人は多かったのではないのでしょうか。

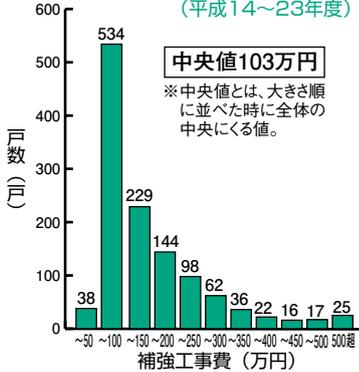
今後、予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、市は県や国とともに住宅の耐震化を図るプロジェクト「TOUKAI(東海・倒壊)ZERO」を進めています。

耐震診断・補強工事の補助

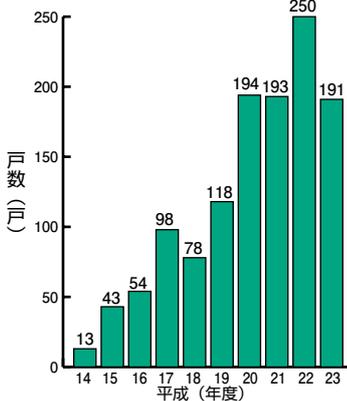
昭和56年5月以前に建築された木造住宅を対象に、耐震診断を無料で行い、補強計画の作成と補強工事の費用を補助します。また、木造住宅以外の建築物の耐震診断・補強工事の費用も補助します。で、ご利用ください(予算額に到達次第終了)。

※なお、耐震診断や補助金制度は、事前の申し込みが必要です。

木造住宅耐震補強工事(1221戸) (平成14~23年度)



木造住宅耐震補強工事補助実績



木造住宅の耐震補強までの流れ

- 無料** 専門家の耐震診断
 市が派遣する専門家(静岡県耐震診断補強相談士)による耐震診断
- ↓ 倒壊の可能性があると言われた場合
- 補助金** 補強計画の作成
 補強相談士による耐震補強計画の作成
 補助金上限額 1棟9万6,000円
- ↓
- 補助金** 耐震補強工事(契約・着工・完成)
 補助金上限額 1棟50万円
 ※65歳以上の人のみで構成される世帯などは1棟70万円。

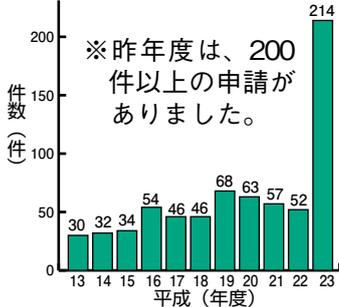
★市は、道路に面するブロック塀や石塀を撤去する費用の一部を補助しています。ぜひ、ご利用ください。

■補助金額の概要

工事費(撤去費用)と塀の長さ1メートルにつき、8900円をかけた金額を比べて、少ないほうの2分の1を補助します(上限10万円)。

※補助金の交付を受けるには、撤去する前に現場確認が必要です。詳しくは、建築指導課へ。

ブロック塀撤去補助実績



問い合わせ 建築指導課
 ☎(55)2903 ☎(53)2773



平成 25 年度 公・私立幼稚園 入園申請を受け付けます



問い合わせ／各幼稚園（電話番号は下表内）
こども保育課 ☎55-2799 ㊟51-0247

市内には、公立・私立を合わせて28の幼稚園があり、3歳から小学校入学前までの子どもたちが通園しています。
子どもは、遊びやさまざまな経験を通して、人とかかわる楽しさや自然の美しさ・不思議さを知り、言葉が豊かになっていきます。
幼稚園は、この遊びを大切にした教育を行います。また、地域や家庭と協力して、よいこと・悪いことの区別や他人への思いやりなど、心の教育にも取り組んでいます。



受付方法

▼公立幼稚園

申込用紙配布／9月3日(月)～7日(金)に各幼稚園で配布

申込受付／9月13日(木) 9時～16時

※保護者は入園を希望する幼稚園に子どもと一緒にいき、直接申し込みをしてください。

※入園希望者が定員を超えた場合は、抽せんになります。あきがあればその後も受け付けます。

▼私立幼稚園

申込用紙配布／9月3日(月)～ 各幼稚園で配布

※配布方法は園ごと異なります。また、配布部数に限りがある場合がありますので、配布日前に直接各園に確認してください。

申込受付／9月13日(木) 〃

※定員になり次第締め切ります。

該当児

3歳児／平成21年4月2日～平成22年4月1日に生まれた子ども（元吉原幼稚園は除く）

4歳児／平成20年4月2日～平成21年4月1日に生まれた子ども（岩松・天間・昭和・大淵・するが・富士ふたば・富士中央・富士光明は除く）

満3歳児／子どもが満3歳になった時点で入園可能
※下表の★印の私立幼稚園のみ受け入れます。

◎詳しくは、入園を希望する各幼稚園へお問い合わせください。

「いっしょの教室」を開こう

～岩松・原田・大淵・田子浦幼稚園～
対象は、市内在住の3歳から小学校入学前の言葉につまずきのある子どもです。ほかの幼稚園・保育園の園児、在宅児の相談も受け付けています。

地区	幼稚園名	募集人数(人)		住所	電話番号	地区	幼稚園名	募集人数(人)		住所	電話番号
		3歳児	4歳児					3歳児	4歳児		
富士地区	市立田子浦幼稚園	70	13	川成島138-1	61-2154	吉原地区	市立元吉原幼稚園	—	35	今井3-4-3	33-0169
	市立浜幼稚園	35	15	中丸892-91	61-1422		市立昭和幼稚園	70	—	比奈160	34-0300
	市立岩松幼稚園	70	—	松岡804	61-1227		市立原田幼稚園	35	35	原田480	52-1202
	市立南幼稚園	35	11	横割5-10-11	61-8055		市立大淵幼稚園	35	—	大淵3022	35-0049
	私立するが幼稚園	100	—	中島122	61-8778		★私立鈴川幼稚園	30	若干	鈴川東町16-17	32-0475
	私立富士ふたば幼稚園	110	—	水戸島本町2-10	61-3121		私立富士リズム幼稚園	90	若干	伝法1740-1	53-6969
	★私立ゆきよし幼稚園	90	若干	宮島251-5	63-3083		★私立曙幼稚園	90	若干	吉原4-17-45	52-0539
	私立富士中央幼稚園	45	—	蓼原113-15	60-0700		★私立まいづみ幼稚園	90	若干	今泉5-8-2	52-6006
鷹岡地区	市立天間幼稚園	35	—	天間1047-1	71-1638	地区	★私立神戸幼稚園	60	若干	富士見台1-6-8	21-3805
	★私立たかおか幼稚園	90	20	厚原1385	71-3085		★私立須津幼稚園	90	若干	神谷新町227	34-2295
	★私立富士光明幼稚園	55	—	厚原388-8	73-1152		★私立吉原聖母幼稚園	60	若干	南町1-30	51-6178
富士川地区	市立富士川第一幼稚園	35	21	岩淵99-1	81-0480	区	私立藤田幼稚園	90	若干	大淵2964-1	35-3178
	市立富士川第二幼稚園	35	6	北松野1927	85-2122		★私立認定こども園わかば※	71	若干	大淵3	21-0115
	★私立さくら台幼稚園	50	若干	中之郷3779	81-0603		★私立みのる認定こども園※	43	若干	富士見台7-9-8	21-4115

※認定こども園とは、幼児教育と保育を提供し、あわせて地域における子育て支援を行う施設です。

富士市民大学後期講演会 受講生募集

魅力的な講師陣による講演会を開催

<p>第1回 9月20日(木)</p> <p>菊地幸夫(弁護士)</p> <p>『出会いの人生から学んだこと』</p>	<p>第2回 9月27日(木)</p> <p>影山のぞみ(食ナビゲーター)</p> <p>『始めてみよう! ベジフルライフ』</p>	<p>第3回 10月11日(木)</p> <p>若林正人(エッセイスト)</p> <p>『すったもんだはあっても、この日本が私達日本人には最高。』</p>	<p>第4回 10月17日(水)</p> <p>いっこく堂 腹話術師 (MC 松田朋恵)</p> <p>『いっこく堂の人權トークショー』</p> <p>※腹話術ショーではありません。</p> <p>★男女共同参画プラン推進講演会として実施します。</p>
<p>第5回 10月25日(木)</p> <p>伊藤元重(東京大学大学院経済学研究科教授)</p> <p>『世界経済の動向と日本の課題』</p>	<p>第6回 11月7日(水)</p> <p>遙洋子(タレント)</p> <p>『脱! 介護神話! あなたと私の笑顔のために』</p>	<p>第7回 11月15日(木)</p> <p>三遊亭円楽(落語家)</p> <p>『笑いは心の栄養剤』</p>	<p>富士市民大学</p> 

とき／右記をごらんください

19時～20時30分(第1回と第4回は18時45分) 計7回

ところ／ロゼシアター中ホール

対象／富士市・富士宮市に在住・在学

・在勤の15歳以上の人(中学生は除く)

定員／700人(応募者多数の場合抽せん)

受講料／4000円

申し込み／8月16日～27日に、市ウェブ

サイト・モバイルサイトで電子申請

※ペアでも申し込みできます。

請するか、はがき1枚を持参し、左記受付場所へ

受付場所／①富士市役所7階社会教育課、各地区まちづくりセンター

9時～20時(土・日曜日は除く)

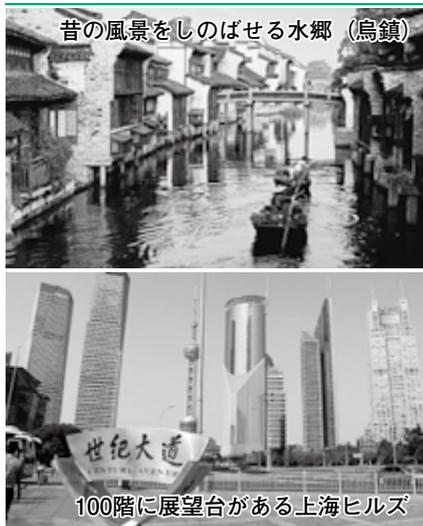
②富士宮市役所6階社会教育課、富士宮市立芝川公民館

9時～17時(市役所は土・日曜日は除く。芝川公民館は月曜日は除く)

問い合わせ／社会教育課

☎(55)200103 ☎(53)800205

✉ky-syakaikyoku@div.city.fuji.shizuoka.jp



昔の風景をしのばせる水郷 (烏鎮)

銭塘江の逆流 (嘉興市)

100階に展望台がある上海ヒルズ

嘉興市庁

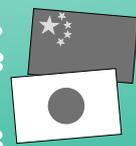
訪問先はこんなところです



「富士市民友好の翼」は、富士市の友好都市である中国・嘉興市に市民訪問団を派遣し、交流を深める事業です。嘉興市を訪問した後は、杭州、烏鎮、そして上海をめぐる予定です。杭州では、静岡県と浙江省の友好提携30周年記念事業の一つ「静岡ー浙江産業観光展」を見学します。訪問団の一員として、友好都市の嘉興市を訪ねてみませんか?

友好都市を訪ねよう・学ぼう・楽しもう

第18回 富士市民友好の翼 参加者募集



とき／11月5日(月)～11日(日) 6泊7日

対象／市内在住の20歳以上の人(過去の参加者は除く)

募集人数／15人(応募者多数の場合抽せん、最小催行人数10人)

費用／13万5800円(うち3分の1程度(4万5000円)を市が補助。費用は燃油サーチャージの変動などで増減あり)

申し込み／8月6日～28日の8時30分～17時15分に、市ウェブサイトで電子申請するか、申込書(国際交流室・各地区まちづくりセンターで配布)に必要事項を記入し、直接国際交流室へ(土・日曜日は除く)

※そのほかの訪問先については市ウェブサイト、チラシ(各地区まちづくりセンターで配布)をごらんください。

問い合わせ／市民安全課 国際交流室

☎(55)2704 ☎(51)0367

✉shikokusai@div.city.fuji.shizuoka.jp



フヨウ
夏に咲く花
旧富士川町の「町の花」だった

そのおかげで、7月下旬ころから、直径約15センチメートルの淡紅色（ピ

毎年夏になると、富士川河川敷憩いの広場の辺り一面に咲き誇るフヨウの花。旧富士川町の町の花で、平成元年ごろ広場を再整備したとき、旧富士川町が周囲に数千本植えました。植えた当初から20年以上管理を委託されている造園業の望月勲彦さん（岩淵）は「フヨウは、毎年4月にせんだいとして約50センチメートルの株にしてから、薬物散布や草刈りなどの手入れをしています。とても成長が早く、夏までに150～200センチメートルに伸びます。広場の周囲が1600メートルもあるので管理は結構大変なんですよ」と話します。

「フヨウの花は、1～2日で枯れてしまします。でも、約数万個の花が7月下旬～9月上旬まで次々と咲くので、とてもきれいで見ごたえがありますよ」と教えてくれました。

皆さん、この夏は富士川河川敷憩いの広場にフヨウを見に行つてはいかがでしょうか。



ことし咲き始めのフヨウの花を手入れする望月さん



Zoom
ズームアップ
ランドセルを集めてアフガニスタンの子どもたちに贈る
県立富士高校
生徒会

教室の一角に積まれた181個のランドセル。これは、県立富士高校生徒会の皆さんが集めたものです。発案者で生徒会長の植相泰徳さんは「地域の人と一緒にできる活動がないかと思い調べたところ、JOICEFというNGO団体（国際援助団体）がアフガニスタンの子どもにランドセルを贈る活動をしていることを知りました。現地では、家庭の手伝いなどで学校に行けない女の子が多くいます。ランドセルは、学校に行くきっかけになり、さらに健康面などの知識の習得につながることを知り、ぜひ贈りたいと思いました」ときっかけを話します。

「5月の生徒総会でアフガニスタンの子どもに使わなくなったランドセル



寄付されたランドセルを確認する会長と副会長

を贈るための協力をお願いしたところ、予想以上に多くのランドセルが集まりました。ところが輸送費に1個1800円かかることがわかり困っていたところ、文化祭のバザー収益や寄付金企業の運搬協力などがありめどがつかしました」と、笑顔で話してくれました。

10月初旬、181個のランドセルはアフガニスタンに向け出発します。

★我が家のアイドル大募集!!
あなたの子どもの写真（顔全体が写っている横写真とコメント）を大募集!!詳しくは広報広聴課まで。

☎(55)2700 ☎(51)1456
kouhou@div.city.fuji.shizuoka.jp



望月 凛ちゃん
H23.12.28生
父・健司 母・聖美（今泉2）
「おめでとう。将来のかがや姫クイーン当確です。」



長田 陽呂ちゃん
H23.10.28生
父・尚徳 母・恵（一色）
「ヒロの笑顔が一番のエネ ルギーだよ☆」



弓取 あかりちゃん
H23.8.5生
父・祐平 母・祐規（松岡）
「じいじ・ばあば、いつもいっぱい遊んでくれてありがとう♡」





各種メールサービス (登録型)

希望するメールサービスの二次元バーコードを携帯電話で読み取ってください。

mail service

火災情報



火災が発生し消防本部に通報が入ると、火災の場所・種類・分団出動などの情報を24時間対応で即時に発信します。また鎮火したときにも随時発信します。



fujii.kasai@mpme.jp

同報無線情報



地震情報や警報、光化学オキシダント発生情報、行方不明者などの同報無線放送の放送時(火災以外)に、放送の内容をメールで発信します。



fujii.musen@mpme.jp

事件等発生情報

警察署から提供された、空き巣・ひったくりなど、身近な犯罪発生情報や不審者などの出没情報を発信します。



fujii.jiken@mpme.jp

かぐやひめ ーる・ふじ



市長やかぐや姫クイーン・かぐや姫のメッセージ、市からのお知らせ、イベント情報などを毎月1日・15日の月2回配信しています。



fujii.hime@mpme.jp

パソコンで見ることを前提に作成しています

ウェブサイト以外にもこんなサービスがあります



インターネットサービス (登録をしなくてもごらんになれます)

internet service

140文字の短文投稿サイト twitter (ツイッター)



市ウェブサイトの更新情報やイベント情報、募集情報などを発信しています。また、災害発生時や何らかのトラブルでウェブサイトでの情報発信ができなくなったときは、ウェブサイトにかわるメディア(媒体)としても利用します。

携帯電話用
二次元バーコード



富士市公式フェイスブック 「FROMふじ」



広報広聴課職員による取材日記やイベント情報などを発信しています。また、災害発生時や何らかのトラブルでウェブサイトでの情報発信ができなくなったときは、ウェブサイトにかわるメディア(媒体)として利用します。

携帯電話用
二次元バーコード



いいね



→「ふじ広報室」も放映中!

ケーブルテレビで、月～金曜日に放送しています。また災害時には、データ放送を利用して情報を発信します。121チャンネル 7:45～、18:30～ 122チャンネル 11:30～、20:45～

地域密着! 地元のコミュニティエフエム

Radio 84.4fm



http://radio-f.jp
844@radio-f.jp

「ラジオエフ」は、平成17年に開局した、岳南地域(富士市・富士宮市)を放送エリアとするラジオ局です。阪神淡路大震災の際に、情報伝達手段として「コミュニティFM」が活躍したことから開局しました。

天気予報や道路交通情報など、
地元直結した内容をリアルタイムで放送中!

♪ 富士市の情報番組 ♪

富士市インフォメーション

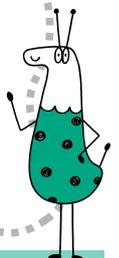
イベント情報・暮らし・福祉・行政などの市からのお知らせを提供しています

月～金曜日 1日3回 各3分

① 7時30分～、② 14時30分～、③ 17時30分～

ほかにも

富士の茶娘ふるさと散歩
安全安心はじめの一步
BODY FOR LIFE など



中央公園パークシアター（無料）

りぷす富士（公園事業課） ☎55-3553
 と き／8月25日(土) 19:00上映開始
 ※雨天の場合は8月26日(日)。
 ※開始時間は変更になる場合があります。
 ところ／中央公園富士見の広場
 上映作品／「タンタンの冒険★ユニ
 コーン号の秘密★」
 ※当日、会場内で東日本大震災の義
 援金を受け付けます。

富士保健所エイズ・肝炎など検査

健康対策課 ☎64-8992

	午前検査 9:00～11:30	夜間検査 18:00～19:45
8月	8日(水)	23日(木)
9月	12日(水)・26日(水)	—
10月	10日(水)	25日(木)
11月	14日(水)・28日(水)	—

ところ／県富士総合庁舎 1階富士保
 健所予診室
 費用／無料
 申し込み・問い合わせ／事前に予約
 が必要です。電話で富士保健所医
 療健康課へ ☎65-2206
 ※詳細はお問い合わせください。

募 集

富士発・女と男のフォーラム

男女共同参画課 ☎55-2724

①「心のいやしPART II」

暗い気持ちはビョーキなの？
 と き／8月25日(土) 13:30～15:30
 ところ／フィランセ東館 2階ふくし
 体験室・学習室
 講 師／久保伸年さん（臨床心理士）
 定 員／30人（応募者多数の場合抽せん）
 資料代／200円 持ち物／筆記用具
 申し込み／8月20日(月)までに、矢崎
 方へ ☎35-3380

②「お米は命 人間の能力はお米で変わる」

と き／9月2日(日) 13:00～
 ところ／フィランセ西館 4階大ホール
 講 師／野末倍由さん（光郷城金銀代表）
 受講料／無料（当日直接会場へ）
 ※託児あり。8月25日(土)までに、電
 話で小櫛方へ ☎090-4866-0228

平成24年度 第2回・第3回 危険物取扱者試験

消防本部予防課 ☎55-2860

と き／①第2回 11月4日(日)
 ②第3回 11月11日(日)
 ところ／①富士宮市ほか②沼津市ほか
 試験種目／甲種・乙種全類・丙種危
 険物取扱者試験
 申し込み／①②とも8月27日～9月
 6日に、申込用紙（消防本部予防課
 で配布）に必要事項を記入し、直
 接または郵送で、〒420-0034 静
 岡市葵区常磐町1-4-11（助消防試
 験研究センター静岡県支部へ
 ☎054-271-7140

自衛隊採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

採用試験に関するなどを、個
 別に説明します。
 と き／①8月25日(土) 10:00～15:00
 ②8月26日(日) 10:00～15:00
 ところ／①富士駅南まちづくりセン
 ター ②今泉まちづくりセンター
 申し込み／当日直接会場へ
 問い合わせ／〒417-0041 御幸町13-5
 自衛隊富士地域事務所 ☎51-1719
 ※8月1日(水)から「航空学生」「一般
 曹候補生」「自衛官候補生」の受け
 付けを始めました。

安全な夏山登山のために ～軽装備による山岳遭難事故が多発中～

消防本部警防課 ☎55-2856

- 十分な装備と食料でゆとりある計
画を立て、経験、技術、体力に合
わせた登山を心がけましょう。
- 経験あるリーダーのもと、複数で
の登山に努めましょう。
- 登山中も気象状況を確認し、天候
急変の兆しがある場合は無理をせ
ず引き返しましょう。
- 携帯電話や無線機などを携行し、非
常時の通信手段を確保しましょう。
- 入山時には、登山者ポストに登山
者カードを投函しましょう。また、
家族や職場などにも登山者カード
の控えを渡しておきましょう。

日曜・夜間納税相談

8月27日(月) 17:15～19:00
 9月2日(日) 9:00～16:00
 収納課 ☎55-2730

お知らせ

「その他の紙」分別用紙袋を配布します

廃棄物対策課 ☎55-2769
 「その他の紙」分別用紙袋を配布
 します。リサイクル用の紙袋がない
 世帯は活用してください。
 配布場所／各地区まちづくりセン
 ター
 配布数／1世
 帯12枚まで
 ※在庫がなくな
 り次第、
 配布を終了
 します。



国民年金保険料の納付期限を 延長します（後納制度）

市民課 ☎55-2755

特例により、過去10年以内に納め
 忘れた国民年金保険料を、納めるこ
 とができます。対象者には8月以降、
 日本年金機構からお知らせが郵送さ
 れますので、納付記録を確認し、富
 士年金事務所に申し込んでください。
 後納保険料を納付できる期間／10月
 1日～平成27年9月30日
 問い合わせ／国民年金保険料専用ダ
 イヤル ☎0570-011-050
 （つながりにくいときは、富士年
 金事務所 ☎61-1911）
 ※審査の結果、後納制度を利用でき
 ないことがあります。
 ※老齢基礎年金を受給している人は
 対象外です。

「地域医療を考える月間」講演会

保健医療課 ☎55-2739

と き／9月10日(月) 13:30～15:30
 ところ／県富士総合庁舎201会議室
 内 容／「こども救急電話相談(#8000)
 の現場から」「富士市救急の現場から」
 「地域医療連携の現場から」
 定 員／80人
 受講料／無料
 申し込み・問い合わせ／事前に、電
 話またはFAX・Eメールに住所・
 氏名・電話番号を記入し、富士保
 健所医療健康課へ（当日受け付け
 可） ☎65-2151 ☎65-2288
 E-mail: kffuji@mail.wbs.ne.jp

市民活動センターの指定管理者

市民協働課 ☎55-2701

市民の自主的で公益的な活動を支援する市民活動センターの管理運営を行う市民活動団体を募集します。
応募期間／8月23日～9月10日
 ※公募要項は市民協働課で配布、市ウェブサイトダウンロード可。

講座・教室

健康ふじ21推進地区講演会（無料）

健康対策課 ☎64-8993

当日直接会場へお越しください。

①おいしく食べて健康長寿

～知って得する食べ物のほなし～

と き／8月21日(火) 19:00～20:30
ところ／富士南まちづくりセンター
講 師／フィランセ管理栄養士

②生涯自分の歯で食べるために

～歯周疾患を予防しよう～

と き／8月29日(水) 19:00～20:30
ところ／富士見台まちづくりセンター
講 師／神谷隆裕さん（神谷歯科クリニック医師）

3on3バスケットボール大会参加者

りぷす富士（温水プール） ☎36-2131

と き／9月22日(土) 秋分の日
ところ／富士総合運動公園体育館
募 集／中学生の部、高校生・一般の部 各12チーム（先着順）
参加料／中学生のチーム2,000円、高校生・一般のチーム4,000円（当日徴収）
申し込み／8月19日～9月9日の9:00～20:45に、申込用紙（温水プール、市立富士体育館などで配布）に必要事項を記入し、直接またはFAXで温水プールへ ☎35-5464

おわびと訂正

広報ふじ7月20日号9ページ
 下表の単位に誤りがありました。
 おわびするとともに訂正します。

誤) 毎時シーベルト



正) 毎時マイクロシーベルト

2012健康まつり② 「にこにこ笑顔写真コンクール」作品

健康対策課 ☎64-8994

応募資格／市内在住の人
規 格／A4サイズ（六つ切り）まで
審査方法／健康まつり参加者の投票（入選者5人にクオカードを郵送）
応募方法／8月31日(金)（必着）までに、写真の裏に住所、氏名、電話番号を記入し、直接または郵送で、〒416-8558 本市場432-1 フィランセ「にこにこ笑顔写真コンクール係」へ（1人3点まで）
 ※応募作品は返却しません。
 ※被写体が人物の場合、応募の承諾を得てください。

市民活動支援補助金の申し込み

市民協働課 ☎55-2701

平成25～27年度に実施する、市民生活や地域のまちづくりなどの公益的な活動に対する補助金の申し込みを受け付けます。
対 象／市内在住・在学・在勤の人が5人以上集まり、活動拠点が市内にある団体
補助金額／対象事業費の2分の1以内で、上限額は50万円
申し込み／9月3日～28日に、申込書（市民協働課で配布。市ウェブサイトダウンロード可）に必要事項を記入し、直接市民協働課へ
 ※ヒアリング、審査によって採択を判断します。

救急医療センター看護師募集

業務内容／看護業務
採用日／平成25年4月1日
応募資格／看護師免許取得者
募集人数／若干人（正規職員）
申し込み／8月31日(金)までに救急医療協会へ（月～金曜日8:30～17:00）救急医療協会 ☎51-0099

就業構造基本調査にご協力ください

総務課 ☎55-2708
 調査対象の世帯には、統計調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。
目 的／国民の就業・不就業の状態を5年ごとに調査し、雇用・労働政策に活用する
調査日／10月1日時点
調査対象／国が無作為に指定した地域の世帯
問い合わせ／就業構造基本調査コールセンター（8月16日～10月15日設置）
 ☎0570-010124（固定電話・携帯電話から）
 ☎03-4330-1120（IP電話・PHSから）

2012健康まつり① 「赤ちゃんハイハイ・ヨチヨチレース」

健康対策課 ☎64-8994

と き／9月22日(土) 秋分の日
 10:30～13:30
ところ／フィランセ西館2階保健指導室
対 象／市内在住の1歳3か月までの子ども（健康まつり当日時点）
定 員／84人（応募者多数の場合抽せん）
申し込み／8月31日(金)（必着）までに、往復はがきに住所、子どもと保護者の氏名、子どもの性別、電話番号、希望レース（ハイハイまたはヨチヨチ）を記入し、〒416-8558 フィランセ健康対策課へ
 ※子ども1人につき1回の応募になります。

市営住宅上堀団地 （シルバーハウジング）入居者

住宅政策課 ☎55-2817

募集团地／上堀団地A棟105号室（松岡2400-11）
間取り／2DK（6畳、6畳、DK）
家 賃／1万8,600～3万6,500円
 ※入居する人の世帯所得による。
 ※共益費、駐車場使用料、緊急通報システムなどの経費は含みません。
敷 金／家賃の3か月分
資 格／60歳以上の単身世帯、夫婦双方またはいずれかが60歳以上の世帯、収入が法律基準以下の世帯など
申し込み／8月20日～31日の8:30～17:15（土・日曜日は除く）に、直接住宅政策課へ

9月10日は下水道の日 下水道いろいろコンクール作品

上下水道総務課 ☎55-2800
 9月10日(月)の下水道の日にちなみ、下水道に関する作品を募集します。
 ★**絵画・ポスターの部**（小・中学生）
 ★**作文の部**（小・中学生）
 ★**書道の部**（小・中学生）
 ★**新聞の部**（小・中学生）
 ★**標語の部**（応募制限はありません）
 ※部門ごとに規格があります。詳細は、上下水道総務課にお問い合わせください。
申し込み／9月5日(水)（必着）までに、直接または郵送で、〒417-0047 青島町191 水道庁舎5階 上下水道総務課へ（学校を通じての応募も受け付けています）

働く人の労働安全衛生講座（無料） メンタルヘルス♪コンサート「癒」

商業労政課 ☎55-2778

と き／9月13日(木) 18:30開講
ところ／ラ・ホール富士2階多目的ホール
対 象／市内在住・在勤の人
講 師／山本晴義さん (医学博士・横浜
労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長)
定 員／250人(応募者多数の場合抽せん)
申し込み／9月6日(木)までに、電話
またはFAXに住所、氏名、電話番号、
託児の希望の有無(子どもの名前、性別、
年齢○歳○か月)を記入し、商業労政課へ
☎51-1997

市立富士川体育館 各種講座

りぶず富士(市立富士川体育館) ☎81-2111

①中高年のための筋力トレーニング

A 10月3日～ 毎週水曜日
19:00～20:30 計10回

B 9月28日～ 毎週金曜日
19:00～20:30 計10回

②リラックスヨガ

9月25日～ 毎週火曜日 10:00
～11:30 計10回

③ダンスエクササイズ

10月4日～ 毎週木曜日 19:00
～20:30 計10回

ところ／市立富士川体育館

受講料／各講座4,000円

申し込み／①② 8月19日～25日、③
8月26日～9月1日(ともに必着)
に、直接または、はがき・FAXに
住所、氏名、年齢、生年月日、電
話番号、教室名を記入し、〒421-
3304 木島89-1 市立富士川体育
館へ ☎81-2301

介護予防ボランティアのための レクリエーション講習会

介護保険課高齢者介護支援室 ☎66-3405

と き／9月12日・19日・26日、10月
10日・17日の各水曜日 9:30～11:30

ところ／フィランセ西館1階

定 員／30人(応募者多数の場合抽せん)

受講料／1回100円(教材費・保険料)

持ち物／タオル、飲み物、上履き

申し込み／9月5日(水)(必着)までに、申
込書(フィランセ東館2階介護保険課
高齢者介護支援室で配布)に必要事項
を記入し、郵送またはFAXで、〒416-
8558 本市場432-1 介護保険課高齢者
介護支援室へ ☎66-3745

料理教室（無料） 「介護食をとり入れておいしい食事」

福祉総務課 ☎55-2760

と き／10月11日～平成25年3月の
毎月第2木曜日 10:00～14:00

ところ／地域交流センターみんなの
家(南松野2604-1)

対 象／市内在住の60歳以上の人

講 師／羽生節子さん(介護食士)

定 員／12人(先着順)

申し込み／8月20日～9月7日の10:00
～16:00(日曜日は除く)に直接、また
は電話で、地域交流センターみんなの
家 斉藤 方へ ☎56-1502

陶芸歳時器 季節感あふれる陶器の製作

市立博物館 ☎21-3380

と き／①9月8日(土) ②11月10日
(土) 各9:30～11:30

ところ／市立博物館工芸棟陶芸室

内 容／①香炉(アロマポット)

②干支置物(巳)

対 象／小学生以上(小学生は保護者同伴)

定 員／各30人(先着順)

参加費／各1,000円(材料費を含む)

申し込み／①9月1日(土)、②11月3日
(土)文化の日の9:00から受け付けます。
直接または電話で市立博物館へ

初心者のための卓球・バドミントン・少林寺拳法・ゴルフ教室 ～Hello!スポーツ!みんなで始めよう～

スポーツ振興課 ☎53-6045

講座名	と き	ところ	申し込み・問い合わせ
卓球 (社会人)	9月5日からの毎週水曜日 19:00～21:00 計13回	市立富士 体育館	市卓球協会事務局 黒下 方 (石坂461-18) ☎090-9894-8939
バドミントン (社会人)	9月6日からの毎週木曜日 19:00～21:00 計13回		市バドミントン協会事務局 山本 方 (松岡523-8) ☎090-7319-2578
少林寺拳法 (小学生以上)	9月1日からの毎週土曜日 14:00～15:30 計5回 11月1日からの毎週木曜日 19:00～20:30 計5回	少林寺富 士南道院 (川成新 町64)	市少林寺拳法協会 杉山 方 ☎090-3380-1283 ☎62-5481 fujiminami@mac.com
ゴルフ	9月3日からの毎週月曜日 13:30～15:00 計8回	リムSC ゴルフ	☎36-0022 担当 小山
	9月11日からの毎週火曜日 13:00～14:30 計8回	岩本山ゴ ルフ練習 場	☎61-6808 担当 山口

※申し込み方法など詳しくは、各問い合わせ先にお問い合わせください。

8月の水道料金・下水道使用料 お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ
持 ち 物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各
世帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

○納入期限 8月31日(金)
(納入通知書は、8月中旬に郵送します)
○口座振替日 8月28日(火)

※納入は2か月に1度です(地区によって納入月が異なります)。



**北西部ブロックまちづくりセンター合同成人講座
そうだ 山あるき、行こう。**

鷹岡まちづくりセンター ☎71-3215
と き／9月11日・25日、10月9日・23日、11月6日の各火曜日 13:30～15:30 (11月6日は7:30～16:00)
ところ／鷹岡まちづくりセンターほか
内容／登山に関する講義・野外実習など
対象／市内在住・在勤でハイキング程度の運動ができる人
定員／20人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／1,500円(別途教材費が必要)
申し込み／8月20日～26日に、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、鷹岡・広見・天間・丘まちづくりセンターへはがきを持参、または往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒419-0202 久沢836-1 鷹岡まちづくりセンターへ

9月の市役所休日開庁日

開庁日／9月2日(日) 9:00～16:00
開庁窓口／
★市民課 (☎55-2747)
★収納課 (☎55-2730)
★国民健康保険課 (☎55-2751)

**観光ボランティアガイド
養成講座(無料)**

富士山観光交流ビューロー ☎64-3776
と き／9月25日～11月27日の毎週火曜日 19:00～20:30 計10回
ところ／富士北まちづくりセンター
対象／市内在住の18歳以上の人
申し込み／8月24日(金)までに、電話またはFAXで富士山観光交流ビューローへ ☎62-0464

**ウォーキング教室
～歩き方の基本をマスター～**

スポーツ振興課 ☎55-2876
と き／9月18日・25日、10月2日・16日の各火曜日 10:00～11:30
ところ／富士総合運動公園体育館ほか
講師／川柳利人さん(健康運動指導士)
対象／市内在住・在勤の人
定員／40人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／1,000円(保険料を含む)
申し込み／9月5日(水)(必着)までに、市ウェブサイト・モバイルサイトで電子申請するか、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

**まちづくりセンター各種講座
★詳しくは各地区まちづくりセンターへ**

★浮島まちづくりセンター ☎38-0930
「メンズクッキング倶楽部」
と き／9月24日～平成25年1月21日の月曜日 9:30～12:30 計8回
ところ／浮島まちづくりセンター
対象／市内在住・在学・在勤の料理初心者(女性も可)
定員／16人(応募者多数の場合抽せん)
受講料／300円(別途各回600円程度)の材料費が必要)
申し込み／8月27日～29日(必着)の9:00～21:00に、はがきを持参、または往復はがき・Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、講座名を記入し、〒417-0814 西船津215-2 浮島まちづくりセンターへ
✉c-ukishima@div.city.fuji.shizuoka.jp
★今泉まちづくりセンター ☎51-4200
「ベビータッチ(秋期)」
と き／9月27日からの第2・4木曜日 10:00～11:30 計4回
対象／7か月以下(平成24年9月1日時点)の子と親
定員／18組(応募者多数の場合抽せん)
受講料／300円(別途教材費500円)
申し込み／8月27日～31日(必着)の9:00～19:00に、はがきを持参または往復はがきに郵便番号、住所、親子の氏名・生年月日・性別、電話番号、講座名を記入し、〒417-0001 今泉7-12-37 今泉まちづくりセンターへ

8月の教育委員会会議

8月定例会を開催します
(どなたでも傍聴できます)
と き／8月20日(月) 13:30～
ところ／市役所 8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

認知症・介護予防情報

2か月に一度、掲載しています。

………介護予防基本チェックリスト………

5月に配布した「介護予防基本チェックリスト」の結果を「個人アドバイス票」として発送しています。この結果を日常生活の見直しに役立ててください。
チェックリストを集計した結果、運動面や飲み込むこと・食べることが気になる人が多く見られました。この人たちには健康づくりシニア教室(転ばん教室・歯つらつ健口教室・栄養まんてん教室)を

担当地域の地域包括支援センターから電話で紹介しています。ぜひ、教室に参加し、何歳になっても自分らしく、生き生きと暮らしていけるよう役立ててください。なお、まだ「介護予防基本チェックリスト」を持っている人は早目に提出してください。
問い合わせ／介護保険課高齢者介護支援室

☎66-3405

8月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

救急当直医案内
☎51-9999

と き	産婦人科 Gynecology & Obstetrics Gineco-Obstetrica 8:00～翌8:00	眼 科 Ophthalmology Oftalmologia 9:00～17:00	耳 鼻 科 Otorhinolaryngology Otorrinolaringologia 8:00～17:00	柔道整復 Bonesetter Clinica de osteopatia 9:00～17:00
5日(日)	中島産婦人科医院 51-4188 青島町	阿部眼科医院 61-5810 柚木	つちや耳鼻咽喉科医院 30-8003 厚原	よしだ接骨院 88-1190 富士見台
12日(日)	長谷川産婦人科医院 53-7575 吉原5	長野医院 60-7100 柚木	さわだの森耳鼻咽喉科(053) 929-8787 沼津市	下村接骨院 35-3663 大淵
19日(日)	船津クリニック 65-7272 川成新町	加藤医院 34-0011 比奈	よなや耳鼻咽喉科医院 53-6885 永田町1	たなか接骨院 21-3670 石坂
26日(日)	宮崎クリニック 66-3731 松岡	天神眼科医院(0544) 23-7050 富士宮市	里和耳鼻咽喉科医院 23-1133 伝法	はぎはら接骨院 72-4524 天間

救 急

内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00～翌8:00 土曜日14:00～翌8:00 日曜・祝休日 9:00～翌8:00

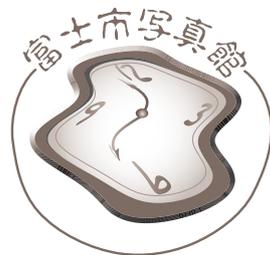
(診察上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

歯 科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法

日曜・祝休日 9:00～12:00

13:00～16:00



= 91 = 

富士まつり (旧鷹岡町地域) 昭和55年8月 (鷹岡本町通り)



地域がにぎわう夏の一大イベント

毎年青葉通りで行われる富士まつりは、昔は富士本町や吉原本町通りなどいくつかの地域に分散して行われていました。

旧鷹岡町地域(鷹岡・天間・丘地区)

では、一時期鷹岡商工会(現在の富士市商工会)がまつりの運営に携わっていたことがあり、鷹岡本町通りでパレードや踊り、子どもみこしなどさまざまなイベントを行っていました。このお祭りは、地域がにぎわう夏の一大イベントでした。

当時、私は鷹岡商工会の職員でしたが、いつも地域のにぎわいと活性化につながるような新しい企画を考えていました。

上の写真は、子どもたちのためにミニSL(蒸気機関車)を走らせたときのもので、子どもたちが喜び、大勢集まるイベントはないかと試行錯誤して企画し実現しました。当日は、大勢の子どもたちが集まり、首を長くしてミニSLに乗る順番待ちをしていましたね。一日中大にぎわいでした。

昭和60年ごろ富士まつりは青葉通りに一本化されましたが、これからも鷹岡地域ににぎわいがあふれるようなまちづくりをしてほしいですね。



旧鷹岡町地域の富士まつりの企画をしていた
磯野 肇さん
(久沢)

こちら編集室

今回の広報ふじは防災対策を取り上げました。地震など災害への備えの重要性を改めて感じています。備えが万全であれば、いざというとき、自分や家族を守るだけでなく、近所や周りの人を助ける余裕も出てきます。また、市

では、防災ラジオの有償配付の予約受付を行っています。まだお持ちでない人は、防災危機管理課で予約をし、入手してください。ふだんから防災ラジオを利用し、いざというときには災害情報の収集にぜひ活用してください。(あ)

人口 260,502人 (前月比-127)
男 129,052人 (-82)
女 131,450人 (-45)
世帯 99,060世帯 (+15) 7月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123 ㊚0545-51-1456


おしえて
コパルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00

平成24年8月5日号(毎月5日・20日発行)